

各位

2017年3月3日
株式会社インプレス

ビフォー・アフター形式で資料が今すぐ劇的改善！
時間がないけど「通る」資料が作りたい人を対象にした
『一生使えるプレゼン上手の資料作成入門』発売

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小川 亨）は、限られた時間の中で資料作成を行う必要がある忙しいビジネスパーソンを対象にした書籍『一生使えるプレゼン上手の資料作成入門』を2017年3月3日に発売します。



BEFORE グラフの意図が不明確



AFTER 伝えたいことが明確



■ビフォー・アフター形式で、説得力のある資料作成のコツを全77のポイントに分けて解説

本書では、説得力のある資料作成のコツを全77のポイントに分けて解説しています。「作り直しを少なくしたい」「図解を見やすくしたい」「ストーリーをもっとわかりやすくしたい」「時間がないけど効果的な資料を作りたい」といった、資料作成に関する悩みを抱える人に役立つ一冊です。

最大の特徴は、見開きページに掲載されているビフォー→アフターの大きな作例を比較しながら学ぶことです。資料作りに自信のない人や、いつも上司から作り直すよう言われがちな人でも、「やってはいけないこと」「改善策」の2つを直感的に理解することができます。

さらに、日ごろIT企業で資料作成業務や資料作りのアドバイスを行っている著者が解説しているため、ビジネスの現場に即した作例を豊富に掲載しています。そのため、忙しいビジネスパーソンが実務ですぐ実践できる内容となっています。

【誌面イメージ】

OK
スライド

相手に伝わりやすい文章の長さとは？
箇条書きの言葉は短すぎず、長すぎず

POINT

- ▶ 相手にとっての判断材料が不足するレベルで短くすると不親切
- ▶ 「あれも、これも」という長い説明文や良く見せるための修飾語は避ける
- ▶ 最低限の判断材料となる説明だけを付けた適度な長さがベスト

BEFORE

短すぎると説明不足

正確であること自体は、必ずしもアドバンテージではなく説明不足

短すぎると説明不足

サポートの根拠がわからない

シナジーが何を指すのかわからない

弊社サービスの3つの特長

- 先進性
- サポート
- シナジー

3つの強み

→

AFTER

適度な説明と長さですっきり伝わる！

弊社サービスの3つの特長

- 先進の技術による半自動化
- 貴社専任担当者のサポート
- 各分野の専門技術のシナジー

それぞれの強みの理由がわかる！

長すぎると冗長に

弊社サービスの3つの特長

- 先進の技術による半自動化
弊社のWebサイトのアクセススピードの向上に貢献し、お客様の待ち時間を短縮し、サポートセンターからの問い合わせ対応を迅速化しています。
- 貴社専任担当者のサポート
弊社の専任サポートチームは、お客様の問い合わせに対して迅速に対応し、お客様の問題を迅速に解決いたします。
- 各分野の専門技術のシナジー
弊社の専門技術とお客様のニーズをマッチングさせることで、お客様の業務効率を向上させ、コスト削減を実現いたします。

ここで説明の内容まで詳細に記述しても読みづらい

結果はサポートの強みとは直接関係ない

よく見せるための修飾語が多すぎて読みづらい

見る人が迷わない「最小限」の説明を

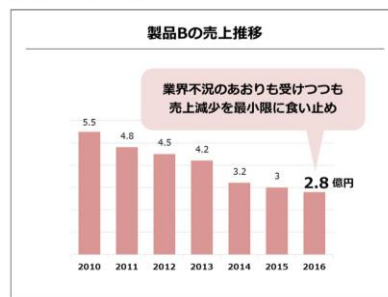
資料の中で、リスト形式の箇条書きはよく使います。文章で書くよりも簡潔でわかりやすい印象ですが、言葉を簡略化しすぎると、今度は伝わりにくくなります。左上の作例は、ほぼ単語まで省略しています。これでは説明不足のため、想像しなければそれぞれの単語が何を表現しているのかわかりません。また、左下の作例は「これもあれも、いろいろと説明したい！」という内容を盛り込んだ長すぎる例です。こういった長い解説は、内容を吟味すれば、ただ自分が「言いたい内容」なだけであって、相手が「聞きたい内容」ではない場合があります。一方、右上の作例では、短すぎる例で省略されている「なぜこの3つが強みなのか」が示され、また、判断材料となりうる最小限の説明を付けたので、読みやすく、かつ内容がすっきり伝わります。

【作例イメージ】

BEFORE



AFTER



【目次】

- INTRODUCTION 一発OKがもらえる資料とはどういうものか
- LESSON1 資料の「説得力」が高まる構成の基本
- LESSON2 言いたいことが伝わるスライドの基本
- LESSON3 OKを引き出す！ グラフとビジュアルの効果的な使い方
- LESSON4 効率よく資料の見た目を整えるテクニック
- LESSON5 資料作成のプラスワンテクニック

■著者プロフィール

岸 啓介 (きし けいすけ)

1975年生まれ。横浜市在住。慶応義塾大学法学部卒。ソフトバンク・テクノロジー株式会社のシニアコーポレートアーティストとして、各種資料のデザインをはじめ、ロゴマーク制作やブランド管理などビジネスにまつわるデザイン表現全般を包括的に管理している。社内にて、さまざまな資料作成のアドバイスやそのポイントをマニュアルにまとめる仕事も行っている。また、社外では作家としても活動中。第3 回文化庁メディア芸術祭デジタルアートノンインタラクティブ部門大賞受賞。ストーリー原案、コンセプトデザインを担当したアニメーション「九十九」が第86回アカデミー賞短編アニメーション部門にノミネートされた。

■書誌情報



書名：一生使えるプレゼン上手の資料作成入門

著者：岸 啓介

発売日：2017年：3月3日（金）

仕様：B5変形判／オールカラー／184ページ

価格：本体1,800円＋税

電子版価格：1600円＋税 ※インプレス直販価格

<http://book.impress.co.jp/books/1116101096>

【既刊案内】 『一生使える』シリーズ 第1弾！



「わかりやすい」と話題沸騰！ 第4刷！

仕事で即役立つデザインのコツ満載！

書名：一生使える見やすい資料のデザイン入門

著者：森重湧太

仕様：B5変形判／オールカラー／176ページ

価格：本体1,800円＋税

電子版価格：1600円＋税 ※インプレス直販価格

<http://book.impress.co.jp/books/1114101129>

以上

【株式会社インプレス】 <http://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計7,000万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「SmartGrid ニュースレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向けIT関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT関連出版メディア事業、及びデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ＋サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

TEL：03-6837-5034 E-mail: pr-info@impress.co.jp URL: <http://www.impress.co.jp/>